

運用・トラブル対応における対応速度の解決策

Cisco DNA Assurance はネットワーク全体の健康状況を常に監視、分析してトラブルの予兆をいち早く捉え、プロアクティブな対応と解決の自動化を促進することでネットワークの信頼性や安全性保証を強化できるソリューションです。



日々の運用において、こんなお悩みございませんか？

トラブルを迅速に解決できない



<課題>

トラブルに関する細かい情報を収集や調査から開始するので情報を集めたり事象を把握するのに時間がかかる

解決

<実現できるコト>

業務停止時間を最大約90%まで削減し、ほぼ止まらない安定したビジネス基盤を



問題が起きてから行動を起こす



<課題>

利用者からの申告や障害発生のお知らせを元にして対応するため後手の対応となる

解決

<実現できるコト>

IT運用員の煩雑な管理業務を削減して約30%の別業務に割り当て可能な人員リソースを確保



対応できる社員が限られている



<課題>

運用に強い技術者が独自の経験や知見に応じた対応を実施するためその社員が不在だと解決が長期化する

解決

<実現できるコト>

ネットワークに精通した多くの人材確保からの解放
スキル取得に費やしていた時間を他の業務に割り当て可能



更なる DNA Center の活用による価値提供

DNA SD-Access / SD-WAN

リードタイムが短縮できない



<課題>
機器の設定が複雑で最適なポリシー適用のための設計や設定作業などの時間がかかる

解決

<実現できるコト>
接続機器ごとのアドレスやvlanなどの個別管理からの解放され、ポリシーに従って自動的に設定される



増加するアプリや端末に対応できない



<課題>
IoT やクラウド対応などで新たな端末やアプリケーションの増加に対して適切に迅速に対応ができない

解決

<実現できるコト>
接続機器に適合するポリシーの適用を設定や運用を簡易化クラウド対応にも柔軟に対応が可能



DNA Stealthwatch / ISE

複雑化する脅威への対応が取れていない



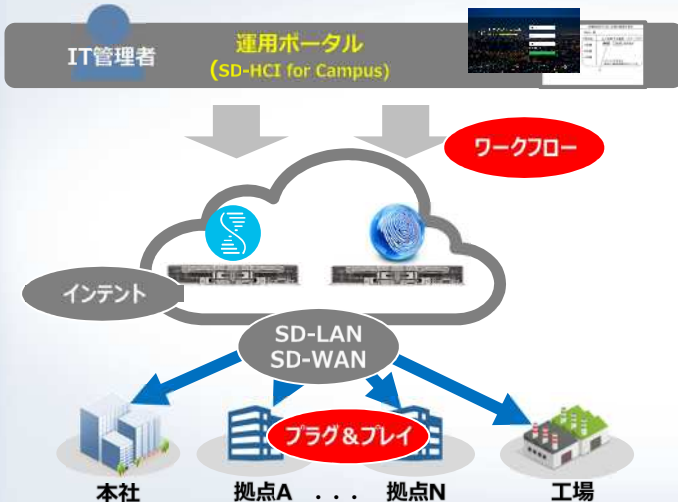
<課題>
誰がどんな通信をしているのかが不明。危険な通信を発生させている人がいたとしてもそれに気づけないことが課題

解決

<実現できるコト>
社内の通信を見える化し、同時にセキュリティインシデントまで発見。発見後ワンクリックで隔離まで実現



ネットワーク SD-HCI for Campus サービス (検討中)



導入効果

- センターからの集中制御による数百拠点に及ぶ拠点展開の効率化
- ワークフロー、インテントベースによる設計/構築時間の大幅短縮
- 拠点に専門エンジニアの派遣を不要にし、同時に人的ミスの極小化も実現

NetOne のソリューション

- SD-HCI for Enterprise ソリューションによる自動化
- ベンダーの統合管理製品の範囲を超えた統合運用を実現

ネットワークシステムズ株式会社

東日本第1事業本部 第2営業部

お問い合わせ先 貴社担当営業までお問合せください

- 本ドキュメントは弊社の特定のお客様のみを対象としています
- 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 記載事項は2018年現在のものであり、予告なく変更される場合がございます。最新の仕様および価格につきましては、弊社営業までご確認ください。